

令和3年第1回(3月)大郷町議会定例会一般質問通告書

目 録

1. 石垣 正博 議員
 - 1) 防災力向上に全力を
 - 2) 学校のデジタル化について

2. 大友 三男 議員
 - 1) 大郷町都市計画マスタープランについて
 - 2) ふれあい号について

3. 千葉 勇治 議員
 - 1) 新型コロナウイルス対策について
 - 2) 中粕川地区復興まちづくり計画について
 - 3) 「未来型故郷創生」のまちづくりについて

4. 和賀 直義 議員
 - 1) 令和3年度施政方針について

5. 石川 壽和 議員
 - 1) 大郷町都市計画マスタープランについて

6. 吉田 耕大 議員
 - 1) 公共交通体制の見直しについて
 - 2) 新型コロナウイルスワクチン接種について

7. 若生 寛 議員
 - 1) 農業支援策は

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 防災力向上に全力を</p> <p>至る所で頻発、激甚化する水害、それに備えるための堤防等の強化は、限界に近づいてきているものとする。</p> <p>そのことから、国の対策として「流域治水」の考えが重要視されている。「流域治水」は、流域全体で水を受け止めて、堤防決壊や洪水を減少させようとするもの。</p> <p>本町として、遊水池対策、排水対策の考えについて伺う。</p> <p>(1) 令和元年台風 19 号における、町としての課題は多くあったことと思う。その中でも、内水による被害が例年にも増して多方面で発生しており、今後も増えてくると思われる。その内水対策として、排水事業・川の浚渫事業・環境の整備などが考えられるが、台風 19 号発災後に町が取り組んだ内水対策事業及び計画について伺う。</p> <p>(2) 東成田の西光寺川の浚渫事業は、昨年 12 月の一般質問でも取り上げられていたが、未だに工事着手には至っていない。どのような理由なのか伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 学校のデジタル化について</p> <p>(1) 昨年 6 月の定例会の一般質問において、「学校の ICT 化推進を急げ」との質問を行なった。その後における G I G A スクール構想の進捗状況はどうか伺う。</p> <p>(2) 学校の保護者への連絡については、現在紙ベースで行っていると思う。今後学校のデジタル化を進める上で、ペーパーレス化は必要である。教育長の考えを伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 大郷町都市計画マスタープランについて</p> <p>(1) 大郷町全域を大谷東部、大谷西部、粕川、大松沢と大きく4地域に区分し、都市計画（まちづくり）を行うとしているが、大郷町全体のまちづくりを行うためには、4地域にある22行政区が重要と考える。各行政区ごとの具体的な地区づくり計画を示し、大郷町全体のまちづくりを行うべきと考えるが町長の所見を伺う。</p> <p>(2) マスタープランの中で、特に大郷町独自に行う令和元年東日本台風被害による復興まちづくり計画として、13億円以上の税金を費やし、中粕川被災地の一部を整備するとの計画があるが、今後、中粕川全体のまちづくりをどのように行う考えなのか町長の所見を伺う。</p> <p>(3) マスタープランや第四次国土利用計画で、主に民有地などが主体として都市計画（まちづくり）が示されているが、町内各地区に点在している町有地の利用も重要になると考える。特に田布施住宅跡地・東沢住宅跡地・旧黒高大郷校跡地（グラウンド）・旧大松沢小学校グラウンド・希望の郷予定地・中粕川分館敷地など、今後のまちづくりに具体的な利用計画を示すべきと考えるが町長の所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. ふれあい号について</p> <p>(1) ふれあい号利用要件で、現行75歳以上の方に限定しているが、1日平均の利用者数が8人から9人と伸び悩んでいる状況であり、更なる交通弱者対策として年齢制限を緩和すべきと考えるが町長の所見を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 新型コロナウイルス対策について</p> <p>(1) 厚生労働省が示している予防接種場所の原則は「住民票所在地の市町村に所在する医療機関」となっている。隣接自治体に移動せず、本町内で接種すべきと考えるが所見を伺う。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスワクチン接種対応チームが発足し、総勢6名のチームで対応する構想のようだが、人数的に少なすぎると考えるが所見を伺う。</p> <p>(3) 町民への新型コロナウイルス感染蔓延防止の観点から、65歳以上の高齢者全員と無症状であっても次の施設（ア～オ）などへの勤務者とその家族を対象にPCR検査費の一部助成を行い、関係者が積極的に受診されるよう町が働きかけるべきと考えるが所見を伺う。</p> <p>ア. 医療関係従事者 イ. 高齢者福祉施設（通所・デイサービス・訪問） ウ. 障害者福祉施設（通所・訪問） エ. 保育所・認定こども園・児童館・児童クラブ オ. 町内の小・中学校</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 中粕川地区復興まちづくり計画について</p> <p>(1) 中粕川地区コミュニティセンター建設地や駐車場、防災避難緑地等の地盤に対する嵩上げ計画が示されていない。問題ないのか伺う。</p> <p>(2) 中粕川地区コミュニティセンターや駐車場の利用について、吉田川の川北地区（石原、木ノ崎、土手崎・三十丁、大松沢）に居住する「町民のよりどころにする構想」との町長説明だったが、対象行政区や関係者等との協議を重ねた結果、そのように至ったと理解していいのか伺う。</p>	

3. 「未来型故郷創生」のまちづくりについて

(1) 施政方針の中で、「大郷町にとって重要なことは、コロナ禍が収束した後の社会づくりであり、そのためには地方に新たな価値観を創造したコンパクトシティ『未来型故郷創生』のまちづくりであり、官民の持っている不動産を有効活用していく」という姿勢が示されている。このことに対する町長の今後の具体的な考えについて伺う。

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 令和3年度施政方針について</p> <p>(1) 大郷町総合計画の「町民が安心して暮らせる健康なまち」について伺う。</p> <p>①重点とする施策と課題は。</p> <p>②町外での新型コロナウイルスの集団接種が計画されているが、移動困難な人、単身赴任者、遠隔地へ下宿している学生への対応とスケジュール及び情報提供・啓発をどう進めるのか伺う。</p> <p>③感染対策として、公共施設の手洗い場を自動水洗設備に早期に改善することが重要だ。特に小学校、道の駅、公民館は第一優先に行うべきと考えるが所見を伺う。</p> <p>(2) 大郷町総合計画の「教育のさらなる充実で心豊かなまち」について伺う。</p> <p>①重点とする施策と課題は。</p> <p>②G I G Aスクール構想に基づく、I C T教育と情報モラル教育の推進の具体的取り組みについて伺う。</p> <p>③小学校 35 人学級の早期実現。 令和3年度から5年間で小学校の全学年を一律 35 人にする事が国より示され、また、仙台市の小2の 35 人学級実現が報道されている。学力向上、教師の業務多忙の改善、新型コロナウイルスの感染対策にも有効と考え、我が町の早期実現の計画について伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 大郷町都市計画マスタープランについて</p> <p>今回提示された大郷町都市計画マスタープランの中から3点について伺う。</p> <p>(1) 大松沢地域を農業施設集積地域とし、大型施設園芸農場の誘致を図るとのことだが、(株)イグナルファーム大郷、(株)東北アグリヒト、(株)村上農園、それぞれの現状と支援内容について伺う。</p> <p>(2) 今後の新たな農業施設誘致の見通しについて伺う。</p> <p>(3) 優良農地の保全を掲げているが、本町での農業従事者の高齢化や担い手不足についての所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 公共交通体制の見直しについて</p> <p>(1) 住民バスやふれあい号等の公共交通体制の見直しや住民の方々に更なる活用をしてもらうための施策について伺う。</p> <p>①公共交通体制の見直し及び対策のうち、特に住民バスについての進捗状況を伺う。</p> <p>②住民バスを利用する学生が多くいるが、より多く利用していただくために、休日運行の考えはないのか伺う。</p> <p>③ふれあい号の利用状況を踏まえ、年齢制限・一人暮らしの方などが利用できるよう、利用対象の拡大の考えはないのか伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2、新型コロナウイルスワクチン接種について</p> <p>(1) 町民の方々がかかりつけの黒川地域内の病院でワクチン接種を行えるよう、医師会に要望する必要があると考えるが、所見を伺う。</p> <p>(2) 集団接種会場に公共交通機関で来場される方に対し、交通費を無料にすべきと考えるが所見を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 農業支援策は</p> <p>農業者の高齢化、後継者不足は深刻である。基幹産業である農業の課題解決に向け、次の点について伺う。</p> <p>(1) 農業振興総合補助金の利用件数、金額、内容は。また、個人農家に特化した支援策は考えているのか。</p> <p>(2) 米の作付け面積が減少となり、収入が減となるがその支援策は。</p> <p>(3) カントリーエレベーターの今後の予定、利用計画はどうなっているのか。また、利用者に対する町の支援策は考えているのか。</p>	<p>一問一答方式</p>